

■ 学術講演会特別プログラム ■

10月17日（木） 第1会場 一橋講堂

パネルディスカッション1

10:30～12:00

司会：丹生 健一 神戸大学医学研究科・医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野
齋藤 康一郎 杏林大学医学部 耳鼻咽喉科学教室

私ならこうする経口的喉頭手術：術後のより良い音声を目指して

PD1-1 喉頭癌における経口的喉頭手術-音声外科的手術を心掛けて-

宇野 光祐 防衛医科大学校 耳鼻咽喉科学講座

PD1-2 早期喉頭、下咽頭癌の経口的手術と音声嚥下機能

四宮 弘隆 神戸大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

PD1-3 声帯粘膜病変に対する組織解剖を基にした繊細なTLM手技

深堀 光緒子 飯塚病院 耳鼻咽喉科/久留米大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

PD1-4 喉頭良性疾患の経口的手術における工夫

松崎 洋海 日本大学病院 耳鼻咽喉科

Doctor-Artist session

17:00～18:00

司会：渡邊 雄介 国際医療福祉大学東京ボイスセンター
太田 有美 大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
伴奏：篠宮 久徳 ピアニスト

二刀流で輝くためにー音楽家として、耳鼻咽喉科医師としてー

DAS-1 耳鼻咽喉科医・チェリストとして何を思うか

赤間 俊之 国立病院機構大阪医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科

DAS-2 医師、テノール歌手として

本多 信明 国際医療福祉大学 東京ボイスセンター

10月17日(木) 第2会場 中会議室3+4

ランチョンセミナー 1

12:10 ~ 13:00

司会：吉本 世一 国立がん研究センター中央病院 頭頸部外科

喉頭摘出後の音声・呼吸器リハビリテーション

LS1-1 当院における喉摘後リハビリテーションの実際と新しい人工鼻の使用経験

岩城 忍 神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部

LS1-2 多職種協働で取り組む喉頭摘出術後の自己排痰指導
—早期の吸引離脱に向けて—

新美 恵子 聖隷浜松病院 リハビリテーション部

共催企業：コロプラス株式会社

優秀論文賞及び奨励賞 受賞講演

13:55 ~ 14:55

司会：塩谷 彰浩 防衛医科大学校病院 病院長
齋藤 康一郎 杏林大学医学部 耳鼻咽喉科学教室

音声部門 改良型光電声門図(ePGG)を用いた音声訓練手技における起声に関する研究

兵頭 直樹 松山リハビリテーション病院 リハビリテーション部 言語療法科

発話部門 Use of a Patient Booklet to Enhance Adherence to Prophylactic Exercises by Patients Undergoing Chemoradiation Therapy for Head and Neck Cancer

兼岡 麻子 東京大学医学部附属病院リハビリテーション部/
東京大学医学部附属病院摂食嚥下センター

言語部門 人工内耳装用者における学業および就労時の環境と支援に関する質問紙調査

大西 晶子 京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

教育講演 1

15:50 ~ 16:50

司会：梅崎 俊郎 福岡山王病院 耳鼻咽喉科・音声嚥下センター

EL1 神経筋疾患の嚥下障害と摂食嚥下支援

平野 愛 東北大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

10月17日（木） 第3会場 中会議室1+2

研究助成成果報告

14:40～15:40

司会：山嵜 達也 東京通信病院 院長
原 由紀 北里大学医療衛生学部 リハビリテーション学科言語聴覚療法学専攻

- RF-1** Type I Thyroplasty Implant Systemの開発
松島 康二 東邦大学耳鼻咽喉科
- RF-2** 日本語版Singing Voice Handicap Indexの有用性と特徴の解析
奥井 文子 東京都済生会中央病院 耳鼻咽喉科
- RF-3** Mixed Realityデバイスを利用した音声治療支援機器の研究開発
藤村 真太郎 京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- RF-4** エレクトロパルトグラフィと舌モデルを用いた側音化構音症例の訓練前後の舌動態の観察
武井 良子 昭和大学保健医療学部 保健医療学教育学/
昭和大学歯科病院 リハビリテーション室課

教育講演2

15:50～16:50

司会：香取 幸夫 東北大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室

- EL2** 音声言語医療のための音に関する基礎知識
小池 卓二 電気通信大学 大学院情報理工学研究科 機械知能システム学専攻

10月17日（木） 第4会場 特別会議室

ランチョンセミナー 2

12:10～13:00

司会：野村 泰之 日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

LS2 補聴器多機能はどのように発現しているか

嶋原 俊太郎 日本大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野 /
西東京中央総合病院 耳鼻咽喉科

10月18日（金） 第1会場 一橋講堂

シンポジウム1

10:00～11:00

司会：平野 滋 京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

音声言語医学領域の基礎医学と臨床応用の可能性

SY1-1 音声言語領域の再生医療 Up to date

熊井 良彦 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

SY1-2 音声言語医学領域の基礎医学と臨床応用の可能性 声帯癒痕の再生

棕代 茂之 京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

SY1-3 反回神経再生の基礎医学と臨床応用の可能性

－喉頭機能回復を目指した反回神経再生への取り組み－

鈴木 洋 防衛医科大学校 耳鼻咽喉科学講座

教育講演3

11:00～12:00

司会：兵頭 政光 細木病院 耳鼻咽喉科

EL3 声が高い・声が低いをなおす甲状軟骨形成術

中村 一博 日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

特別講演

13:10～14:10

司会：梅野 博仁 久留米大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

SL サイエнтиフィックイラストレーション

～観察と描写で自然の魅力を伝える～

木村 政司 日本大学芸術学部 特任教授

シンポジウム2

14:20～15:50

司会：折館 伸彦 横浜市立大学医学部医学科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
 讃岐 徹治 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 耳鼻咽喉科

痙攣性発声障害の診療最前線：その知と技
 ～客観的評価方法開発を目指して～

SY2-1 GRBAS尺度の現状 ～検者内・検者間一致度について～

竹本 直樹 名古屋市立大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

SY2-2 音響分析を用いた定量的評価

柳田 早織 北海道医療大学 リハビリテーション科学部 言語聴覚療法学科

SY2-3 正確な診断と治療の為にしている工夫

岩田 義弘 藤田医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科

SY2-4 ボツリヌストキシン治療と治療効果の評価の現状と展望

兵頭 政光 細木病院耳鼻咽喉科/こえと嚥下のセンター

SY2-5 参照系AIを用いた新診断方法の可能性

木村 芳孝 東北大学大学院医学系研究科/医工学研究科、みやぎ県南中核病院

協賛：国立研究開発法人日本医療研究開発機構

パネルディスカッション2

15:50～17:20

司会：西澤 典子 北海道大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
 山下 夕香里 元帝京平成大学健康メディカル学部 言語聴覚学科

音声言語障害専門医と言語聴覚士の役割分担：お互いの本音

PD2-1 音声言語障害専門医として

渡嘉敷 亮二 新宿ボイスクリニック

PD2-2 言語聴覚士の本音：摂食嚥下領域

矢野 実郎 川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語聴覚療法学科

PD2-3 口蓋裂診療における多職種連携と役割分担

－言語聴覚士の立場より－

井上 直子 大阪母子医療センター リハ・育療支援部門

PD2-4 急性期病院で音声言語障害専門医との協働を通して

尾池 功 戸田中央総合病院 リハビリテーション科

10月18日（金） 第2会場 中会議室3+4

シンポジウム3

10:30～12:00

司会：中川 尚志 九州大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科学分野
 刈安 誠 潤和リハビリテーション診療研究所 ヒト・コミュニケーション科学ラボ

Dysarthria（発語運動障害）診療の手引きのCQ解説と症例検討

SY3-1 クリニカル・クエスチョン（dysarthriaに特有の構音の誤り、ゴール設定）の解説
 椎名 英貴 森之宮病院リハビリテーション部

SY3-2 クリニカル・クエスチョン（非言語性口腔運動練習、実用性）の解説
 藤田 賢一 北海道脳神経内科病院 リハビリテーション部/
 北海道神経難病リハビリテーション研究会

SY3-3 クリニカル・クエスチョン（評価の留意事項, AACの導入）の解説
 田中 康博 愛知学院大学 健康科学部 健康科学科/名古屋大学大学院 医学系研究科

SY3-4 クリニカル・クエスチョン（構音訓練の方法、話し方の指導）の解説
 田村 俊暁 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科/
 新潟医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 保健学専攻 言語聴覚学分野

ランチョンセミナー 3

※第2会場が満席となった場合、第3会場（中継）をご案内いたします。

12:10～13:00

司会：大森 孝一 京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科/
 一般社団法人日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 理事長

LS3 聴覚過敏と補聴器診療

坂田 俊文 福岡大学医学部耳鼻咽喉科学教室

共催企業：マキチエ株式会社

シンポジウム4

14:20～15:50

司会：工 穰 信州大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科学教室
 廣田 栄子 筑波大学 名誉教授

小児人工内耳の早期化による聴覚障害児の変化
～音声言語発達から教育環境まで～

SY4-1 小児人工内耳手術の早期化について
 南 修司郎 国立病院機構東京医療センター耳鼻咽喉科・人工内耳センター

SY4-2 小児人工内耳装用の早期化による言語発達の変化
 諏訪 圭子 大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

SY4-3 小児人工内耳装用の早期化による構音発達の変化
 高橋 信雄 鷹の子病院愛媛人工内耳リハビリテーションセンター

SY4-4 小児人工内耳装用の早期化に伴う教育・療育の変化
 林 徳子 筑波大学附属聴覚特別支援学校

SY4-5 小児人工内耳装用の早期化による音楽聴取の変化
 大金 さや香 国際医療福祉大学 保健医療学部 言語聴覚学科

10月19日（土） 中会議室1 + 2

ポストコンgressセミナー

10:00 ~ 11:30

司会：西山 耕一郎 西山耳鼻咽喉科医院 院長

嚥下障害診療における医師、言語聴覚士、管理栄養士の役割とその連携
～びまん性嚥下性細気管支炎と病態に対応した訓練と嚥下機能に対応した嚥下食～

① 医師の立場より

西山 耕一郎 西山耳鼻咽喉科医院 院長

② 言語聴覚士の立場より

金井 枝美 聖テレジア会聖ヨゼフ病院 リハビリテーション科

③ 管理栄養士の立場より

木村 麻美子 衣笠病院 栄養科

■ 一般演題プログラム ■

10月17日 (木) 第1会場 一橋講堂

第1群 言語障害1

9:50 ~ 10:30

座長：清水 充子 埼玉県総合リハビリテーションセンター言語聴覚科/
埼玉医大福祉社会カルガモの家リハビリテーション部

- O-001** 言語発達遅滞児の幼児期における言語発達阻害を予測する因子
松尾 基史 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院リバーサイド
地域医療リハビリテーション室/
岡山県立大学 保健福祉学研究科 保健福祉科学専攻
- O-002** 音声言語の聞き取り、意味の共有に困難さを認める子どもへの支援
居組 千里 鳥取県立 鳥取療育園
- O-003** 神経発達障害のある生徒を対象としたイベント型コミュニケーション指導による
言語・非言語行動の変化
宮本 昌子 筑波大学人間系
- O-004** 幼児の会話明瞭度は将来の言語療法の要否を予測できるのか
益田 慎 県立広島病院 小児感覚器科

第2群 音声基礎1

10:00 ~ 11:00

座長：金子 真美 京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
岸本 曜 京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

- O-005** 再発性気道乳頭腫のp16タンパクの発現変化
長谷川 央 耳鼻咽喉科長谷川医院/日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
- O-006** 披裂軟骨声帯突起尖端の機能組織解剖学的微細構造
佐藤 公則 久留米大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O-007** ポップアウトボイスに対する発声機能検査装置PA-1000及び、音響分析ソフトVArtを用いた検討
内尾 紀彦 そらいろ耳鼻咽喉科センター北駅前院
- O-008** 声帯萎縮症に対する声帯内トラフェルミン注入術後音声改善効果の経時的変化
長谷川 智宏 国際医療福祉大学 東京ボイスセンター
- O-009** モルモット脳幹誘発発声による発声負荷がもたらす酸化ストレスの検証
金子 真美 京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座
- O-010** 発話音声による鬱状態の定量的評価のためのカオス論的特徴量の性質
塩見 格一 福井医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科

第3群 音声基礎2

11:00 ~ 12:00

座長：岩田 義弘 藤田医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科
前川 圭子 神戸市立医療センター中央市民病院 耳鼻咽喉科

- O-011** サブハーモニックをきたす声帯振動様式について
—ハイスピードカメラによる観察—
北山 一樹 大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
- O-012** 音声科学の発展を阻んできた声区分類の混乱
歴史的な観点からの頭声と胸声
斉田 晴仁 さいだ耳鼻咽喉科気管食道科クリニック/ヴォイステック音声研究所
- O-013** 発話音声によるうつ状態の定量的評価の可能性
新谷 純 福井医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻
- O-014** Voice game を用いた音声訓練効果の検討
田口 亜紀 県立広島大学 保健福祉学部 コミュニケーション障害学コース
- O-015** Lessac-Madsen Resonant Voice Therapyの大学生に対する短期訓練のMPTへの効果
越智 景子 京都大学 大学院 情報学研究科
- O-016** 「STのための音響学」、3年間で何が変わったのか？
竹内 京子 順天堂大学 スポーツ健康科学部

第4群 痙攣性発声障害

15:00～15:40

座長：望月 隆一 あべのハルカス坂本耳鼻咽喉科・大阪ボイスセンター

- O-017** 内転型痙攣性発声障害の発症時の状況に関するアンケート調査 1
—声の使用状況について
原田 紗衣 新宿ボイスクリニック
- O-018** 内転型痙攣性発声障害の発症時の状況に関するアンケート調査 2
—症状出現場面について
小内 仁子 新宿ボイスクリニック
- O-019** 内転型痙攣性発声障害に対する甲状披裂筋切除術術後のアンケート調査
大場 浩子 新宿ボイスクリニック
- O-020** 痙攣性発声障害と過緊張性発声障害 起声時音声波形の比較
岩田 義弘 藤田医科大学 医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科

第5群 言語基礎

17:00～18:00

座長：大原 重洋 聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部 言語聴覚学科
大森 路恵 杏林大学保健学部 リハビリテーション学科言語聴覚療法学専攻

- O-021** 2～4歳児の名詞語彙における語意味の発達
—保護者への調査票からの分析—
小坂 美鶴 聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科
- O-022** 2～4歳児の名詞語彙と動詞語彙の獲得について
—保護者への調査票を用いた分析からの検討—
小坂 美鶴 聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科
- O-023** 初期の言語獲得期における物品操作の模倣能力と身振り・言語発達の関係
—機能的模倣と恣意的模倣の違い 10ヶ月と18ヶ月の比較
米原 智優 国際医療福祉大学 成田病院 リハビリテーション技術部
- O-024** 就学前後の小児における他者感情の推測と説明に用いる準拠情報の検討
野原 信 帝京平成大学 健康メディカル学部 言語聴覚学科
- O-025** 3歳児健診の聴覚言語検診における「ことばのテストえほん」の課題語の検討
伊藤 美幸 宇高耳鼻咽喉科医院
- O-026** 文復唱課題を用いた人工内耳装用児の言語評価の試み
—エラー分析による検討—
野波 尚子 東京医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野/
東京医科大学病院 聴覚・人工内耳センター

10月17日 (木) 第3会場 中会議室1+2

第6群 構音障害1

10:00 ~ 11:00

座長：佐藤 亜紀子 帝京平成大学 健康メディカル学部言語聴覚学科
佐藤 剛史 東北大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室

- O-027** 難治性構音障害の症例検討
平野 翠 りんくう総合医療センター 聴覚・言語支援センター
- O-028** 当科における機能性構音障害症例の14年間の臨床的検討
宮田 恵里 関西医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座
- O-029** Dysarthria「運動障害性構音障害」への一考察 —自己経験より—
平松 隆 ひらまつ耳鼻咽喉科
- O-030** 構音の誤りを主訴に発達相談会へ参加した児の評価
川路 麻里亜 菊野病院 総合リハビリテーション部
- O-031** 日本語話者の dysarthria (発語運動障害) 患者を対象とした患者報告型アウトカムの開発：第1報 研究計画とインタビュー調査
小出水 和也 潤和会記念病院 リハビリテーション療法部
- O-032** /ta/ 産生時の発話速度の違いによる舌口蓋接触の変化について —エレクトロパラトグラフィを用いた実験的研究—
奥村 正平 社会医療法人寿会 富永病院 リハビリテーション部

第7群 構音障害2

11:00 ~ 12:00

座長：西尾 正輝 日本海医療福祉研究施設 施設長
矢野 実郎 川崎医療福祉大学リハビリテーション学部 言語聴覚療法学科

- O-033** 構音評価のための課題文の作成：
その2 刺激文の作成と dysarthria (発語運動障害) 話者での検証
舘 幸枝 森ノ宮医療大学 総合リハビリテーション学部 言語聴覚学科
- O-034** 一般成人の母音発声時の鼻咽腔閉鎖機能に関する研究
—聴覚判定と鼻咽腔内視鏡検査の結果から—
中原 甲斐 昭和大学大学院 保健医療学研究科 リハビリテーション分野
- O-035** dysarthria 話者での第2フォルマント移動の変動性と発話重症度との関連
田村 俊暁 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科/
新潟医療福祉大学大学院 保健学専攻 言語聴覚学分野
- O-036** 淡蒼球凝固術後に発症した重度の構音障害症例とその長期経過
三枝 英人 東京女子医科大学附属八千代医療センター耳鼻咽喉科・小児耳鼻咽喉科
- O-037** 構音障害を主訴に当科を受診した鼻咽腔閉鎖機能不全症例
今村 香菜子 国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科
- O-038** 粘膜下口蓋裂と先天性鼻咽腔閉鎖不全症の治療経過についての検討
鷲見 麻里 兵庫県立尼崎総合医療センター 形成外科/
神戸大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

第8群 各種発声・発語障害・音声治療

17:00～18:10

座長：許斐 氏元 声とめまいのクリニック 二子玉川耳鼻咽喉科
 村上 健 北里大学医療衛生学部 リハビリテーション学科言語聴覚療法学専攻

- O-039** 再発例を含む心因性発声障害 15 例に対する音声リハビリテーション
 加藤 智絵里 大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
- O-040** 機能性発声障害 1 症例における音声治療効果の検討
 立川 貴子 独立行政法人 国立病院機構 東京病院
- O-041** 機能性発声障害に対する音声治療の臨床的検討
 岩城 忍 神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部
- O-042** 急性声帯炎に対する発声制限を契機に機能性発声障害を呈した症例の臨床検討
 杉本 美里 二村耳鼻咽喉科ボイスクリニック
- O-043** シンデレラ体重を目指し、嗄声を来した症例
 角田 晃一 国立病院機構東京医療センター
- O-044** 場面緘黙を呈した性同一性障害の音声治療経過
 田代 名帆子 医療法人財団順和会 山王病院 リハビリテーションセンター /
 医療法人財団順和会 山王メディカルセンター 国際医療福祉大学東京ボ
 イスセンター
- O-045** 上咽頭癌に対する放射線治療後、発話障害・嚥下障害を来した症例
 一舌接触補助床の作成と患者さんの希望に添った調整—
 山本 一郎 山本歯科医院 矯正歯科クリニック

10月17日(木) 第4会場 特別会議室

第9群 補聴器・人工内耳

10:00～11:10

座長：東川 雅彦 大阪府済生会中津病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
三瀬 和代 帝京大学医学部附属溝口病院 耳鼻咽喉科

- O-046** 人工内耳手術を行なった先天性サイトメガロウイルス感染症児の検討
鈴木 佑佳 東北大学病院 リハビリテーション部
- O-047** 人工内耳装用困難になったASD児に対する対応について
川上 紀子 川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語聴覚療法学科
- O-048** 人工内耳症例の音楽知覚と語音聴取成績についての検討
鷺見 麻里 神戸大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- O-049** 両側人工内耳装用の成人1症例の経過
永田 里恵 福岡大学病院 リハビリテーション部 耳鼻咽喉科専従
- O-050** 一側性難聴に対する人工内耳植込み術のリハビリテーションー先進医療の結果ー
櫻井 梓 国際医療福祉大学 三田病院 耳鼻咽喉科
- O-051** Listening Difficultiesを抱える成人例の聞こえの主観的評価
ー難聴例との比較からー
山本 弥生 国際医療福祉大学 成田保健医療学部 言語聴覚学科
- O-052** 人工内耳装用児におけるウェクスラー式知能診断検査の検討
赤松 裕介 東京大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第10群 声帯麻痺・甲状軟骨

11:10～12:00

座長：松島 康二 東邦大学医学部 耳鼻咽喉科学講座(大森)
山下 拓 北里大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

- O-053** 脳死両肺移植後の片側声帯麻痺により生じた発声障害に対し音声治療を行った二例
原田 展子 京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O-054** 当院における一側性声帯麻痺に対する音声治療効果
佐藤 彩寧 医療財団法人順和会 山王メディカルセンター リハビリテーションセンター/
国際医療福祉大学 東京ボイスセンター
- O-055** 当科における片側性声帯麻痺の治療方針
新井 志帆 自治医科大学 医学部 耳鼻咽喉科
- O-056** 音声治療を行った骨折を伴わない鈍的喉頭外傷の3例
飴矢 美里 愛媛大学医学部耳鼻咽喉科
- O-057** 当科で経験した甲状軟骨腫瘍の一例
大木 洋佑 日本大学病院 耳鼻咽喉科

第11群 言語障害2

15:00 ~ 15:40

座長：畦上 恭彦 国際医療福祉大学大学院 言語聴覚分野

- O-058** 書字言語の問題が目立った学習障碍児の検討
 中原 啓 地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 耳鼻咽喉科頭頸部外科 /
 地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 聴覚言語支援センター
- O-059** 知的発達症をもつ子どもの動作語獲得に見られるスピードアップと認知・遊びの発達との関連性
 小山 正 神戸学院大学 心理学部
- O-060** 幼児期から学童期のASD児のナラティブ：わかりにくさの変容
 重森 知奈 帝京平成大学 健康メディカル学部 言語聴覚学科
- O-061** 大阪公立大学耳鼻咽喉科における吃音臨床の現況 手帳交付例についての分析
 中濱 千晶 大阪公立大学院 耳鼻咽喉科病態学

第12群 音声障害（評価・診断）1

15:40 ~ 16:30

座長：岩城 忍 神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部
 熊田 政信 耳鼻咽喉科クマダ・クリニック

- O-062** 高齢者に対する声の自覚的評価法の開発 - Phase 2: 信頼性と妥当性の検証 -
 田中 康博 名古屋大学大学院 医学系研究科
- O-063** 多様な声の機能的問題に対するVocal Fatigue Index日本語版 (VFI) および
 OMNI-Vocal Effort Scale (VES) の活用
 野中 久美子 京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O-064** 当科における音声機能検査の実施状況
 清家 尚真 自治医科大学 医学部 耳鼻咽喉科
- O-065** 聴覚心理的評価に対するピッチの影響についての検討
 有賀 健治 大阪大学 大学院 医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O-066** 歌唱障害を主訴に受診した症例におけるSinging Voice Handicap Index (SHVI)
 の検討
 北井 彩 二村耳鼻咽喉科ボイスクリニック

第13群 音声障害（評価・診断）2

16:30 ~ 17:20

座長：石毛 美代子 杏林大学保健学部 リハビリテーション学科 言語聴覚療法学専攻
 土師 知行 倉敷中央病院 特別職

- O-067** 音声障害例における長母音のケプストラム分析と音響分析との比較
 佐藤 伸宏 福岡山王病院 耳鼻咽喉科 音声・嚙下センター
- O-068** 音声障害例におけるケプストラム分析による長母音と文章朗読音との比較
 赤沢 悠依 福岡山王病院 耳鼻咽喉科 音声・嚙下センター /
 福岡山王病院 リハビリテーションセンター
- O-069** 音声障害に対するケプストラム分析の信頼性における予備的研究
 兒玉 成博 川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語聴覚療法学科

- O-070** ケプストラム解析を用いた音響分析の検討
谷合 信一 防衛医科大学校 耳鼻咽喉科学講座
- O-071** 小児の音声の聴覚心理的評価とケプストラム分析に関する検討
坂本 和也 宇高耳鼻咽喉科医院/徳島大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第14群 音声障害（評価・診断）3

17:20 ~ 18:10

座長：大上 研二 東海大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
宮本 真 医誠会国際総合病院 耳鼻咽喉科

- O-072** 喉頭亜全術後の新声門評価として多列検出型CTによる動的解析を行った1例
犬飼 大輔 愛知医科大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O-073** 上下顎移動術の音声に関する術後合併症の検討
山野 貴史 福岡歯科大学 総合医学講座 耳鼻咽喉科学分野
- O-074** AIを活用した発達障害児の言語能力向上の可能性—MACVSを用いた機械学習アルゴリズムを中心として—
北田 健二 株式会社 三葉
- O-075** 小児の嚙声の起声に関する検討
青木 俊仁 高知リハビリテーション専門職大学 言語聴覚学専攻/宇高耳鼻咽喉科医院/
徳島大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O-076** 甲状軟骨形成術4型における cricothyroid distance と speaking fundamental frequencyの検討
前田 泰規 日本大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

10月18日（金） 第2会場 中会議室3+4

第15群 手術・新規治療

15:50～16:40

座長：金澤 丈治 自治医科大学医学部 耳鼻咽喉科学講座
山内 彰人 東京通信病院 耳鼻咽喉科

- O-077** 音声合成技術による新しい代用音声デバイスの開発
毛利 美貴 国立がん研究センター中央病院 形成外科
- O-078** 喉頭摘出者に対する嗅覚リハビリテーション手技の食道発声獲得への応用の可能性について
山口 優実 九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- O-079** 急性骨髄性白血病治療中の話声位の高音化
桐山 弥生 羽島市民病院 リハビリテーション科
- O-080** 音声障害を主訴とする声優に対する喉頭微細手術症例の検討
露口 紗弓 国際医療福祉大学 東京ボイスセンター
- O-081** 喉頭結核の診断に2回の組織生検を要し、加療後に音声機能の改善をみとめた1例
和智 勝哉 日本大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科

10月18日（金） 第3会場 中会議室1+2

第16群 聴覚障害（小児）

10:00～11:00

座長：石川 浩太郎 国立障害者リハビリテーションセンター病院 副院長
野口 佳裕 国際医療福祉大学大学院 耳鼻咽喉科学

- O-082** 2歳9か月に両側高度難聴診断された児の在籍園との連携
及川 絵美子 みずかわ耳鼻咽喉科医院
- O-083** 幼児期にCOVID-19が蔓延した人工内耳装用児1例の言語習得経過
外山 稔 東京工科大学 医療保健学部 リハビリテーション学科/
ひょうたん町耳鼻咽喉科医院
- O-084** 一側性難聴児保護者の診断期における支援ニーズ
—全国難聴児の保護者アンケート調査から—
岡野 由実 群馬パース大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科
- O-085** マッカーサー乳幼児言語発達質問紙による早期人工内耳装用児の表出語彙サイズ
と最長発話の経過
矢崎 牧 兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O-086** 幼少期に診断された難聴児者における補聴機器・補聴支援機器の使用実態調査
—全国難聴児の保護者アンケート調査から—
伊藤 泰子 きこえとコミュニケーションのうさぎクラブ
- O-087** 聴覚障害児におけるナラティブのマクロ構造の構成
大原 重洋 聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部/
豊田市こども発達センター児童発達支援センター（難聴主）なのはな

第17群 聴覚障害（成人）

11:00～12:00

座長：楯谷 智子 京都先端科学大学健康医療学部 言語聴覚学科
角田 晃一 国立病院機構東京医療センター人工臓器・機器開発研究部/耳鼻咽喉科

- O-088** コミュニケーションモードに注目した難聴者の安静時fMRI解析例
夏山 美咲 大阪公立大学大学院 聴覚言語情報機能病態学
- O-089** 自閉スペクトラム症成人における聴覚情報処理の異質性に関する予備的検討：聴覚
情報処理に関するチェックリストを用いた調査
松橋 憲吾 東京都立大学大学院 人文科学研究科 人間科学専攻 言語科学分野
- O-090** LiD/APD（聞き取り困難症/聴覚情報処理障害）の成人有病率推定アンケート調査
の結果と、当事者アンケートの結果との比較
關戸 智恵 大阪公立大学 大学院 医学研究科 聴覚言語情報機能病態学寄附講座
- O-091** Listening Difficultiesを抱える成人例への静寂下と雑音下での適切な発話方法の検討
小淵 千絵 筑波大学 人間系
- O-092** 若年難聴者のListening effortにおける行動指標と質問紙評価との関連
西田 久美子 国際医療福祉大学 成田保健医療学部 言語聴覚学科
- O-093** 成人期にASD、ADHDと診断された先天性高度難聴者の一例
村田 里佳 福井医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻

English Session 1

- 14:20 ~ 15:00 座長 : Kishiko Sunami Department of Otolaryngology Head and Neck Surgery,
Osaka Metropolitan University Graduate School of Medicine
Ichiro Tateya Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Fujita Health University
- E-001** Usefulness of intraoperative narrow band imaging in the site diagnosis of respiratory papillomatosis
Keishi Matsuda Nihon University School of Medicine
- E-002** Sentence Recognition and Language Ability in Pediatric Cochlear Implant Users
Erika Ogata Department of Otolaryngology and Head and Neck Surgery,
the University of Tokyo
- E-003** Investigating Awareness in Children Who Stutter Through Direct Questions
Yoshikazu Kikuchi Departments of Otorhinolaryngology, Kyushu University
- E-004** Speech-language findings in the course of case with herpes simplex encephalitis
Makoto Kariyasu Institute of Junwa Rehabilitation Foundation/Human
Communication Science Laboratories

English Session 2

- 15:00 ~ 15:40 座長 : Takenori Ogawa Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery,
Gifu University Graduate School of Medicine
Yasushi Fujimoto Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery,
Aichi Medical University
- E-005** Evaluation of arytenoid adduction by cepstrum analysis using Praat
Akihito Hasukawa Department of Otolaryngology and Head & Neck Surgery,
Osaka Kaisei Hospital/Department of Otolaryngology and
Head & Neck Surgery, Nara Medical University
- E-006** Clinical Utility of Vocal and Speech Reaction Time Task for the Assessment of Patients with Dysphonia
Takeshi Sato Tohoku University Department of Otolaryngology-Head and Neck
Surgery
- E-007** Voice therapy as a supplement to phonosurgery for unilateral vocal fold paralysis
Narihiro Kodama Department of Speech-Language Pathology and Audiology
Faculty of Rehabilitation Kawasaki University of Medical
Welfare
- E-008** Comparative Analysis of Pre- and Postoperative Voice Parameters in 93 Cases of Vocal Fold Cyst
Toshiyuki Mitsuhashi Kurume University

第18群 リハビリテーション

15:40～16:30

座長：多田 靖宏 福島赤十字病院 耳鼻咽喉科 嚥下ボイスセンター
福永 真哉 川崎医療福祉大学リハビリテーション学部 言語聴覚療法学科

- O-094** Kayser-Gutzmann 法後に高音域発声の不安定さが残存した変声障害例
小倉 道広 鹿児島大学病院 リハビリテーション部
- O-095** 声帯萎縮患者のCOVID-19流行前後における傾向の比較検討
荻野 陽生 戸田中央総合病院 リハビリテーション科
- O-096** 急性期病棟での医療スタッフのコミュニケーション困難の経験と言語聴覚士 (ST) への期待
本田 美和 潤和会記念病院 リハビリテーション療法部
- O-097** 口腔癌術後患者の摂食・嚥下時の苦痛やストレスについて
大森 史隆 福岡歯科大学医科歯科総合病院 耳鼻咽喉科
- O-098** 喉頭摘出者に対する嗅素を用いた嗅覚リハビリテーションの導入
村上 健 北里大学 医療衛生学部 リハビリテーション学科 言語聴覚療法学専攻/
北里大学病院 リハビリテーション部

10月18日（金） 第4会場 特別会議室

第19群 嚥下障害1

10:20～11:00

座長：上羽 瑠美 東京大学 摂食嚥下センター

O-099 下咽頭がんの化学放射線療法後に遅発性に嚥下障害を発症した一例—放射線治療中・後の予防的リハビリテーション介入の重要性—

伊藤 智彰 埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部

O-100 頭頸部癌術後の嚥下障害に関する検討

田浦 政彦 浜の町病院 耳鼻咽喉科 / 福岡大学 医学部 耳鼻咽喉科

O-101 演題取下

O-102 当院における食道がん周術期2症例に対する言語聴覚士の評価・介入について

遠藤 貴之 医療法人社団苑田会 苑田第一病院 リハビリテーション部

第20群 嚥下障害2

11:00～12:00

座長：千年 俊一 久留米大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

塚原 清彰 東京医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野

O-103 兵頭スコアに水分の喉頭侵入・誤嚥の程度を加味した評価法（兵頭PAスコア）について

土師 知行 倉敷中央病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-104 当院の頸椎前方固定術後に嚥下障害を呈した症例についての検討

竹上 つかさ 倉敷中央病院 リハビリテーション部

O-105 巨大咽頭食道憩室（Zenker 憩室）による嚥下障害の1例

浅山 理恵 愛媛大学 医学部 附属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科

O-106 長崎大学嚥下障害治療センターにおける摂食機能療法加算の算定普及に向けた取り組み

高島 寿美恵 長崎大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

O-107 維持期における集中的嚥下訓練効果

酒井 直美 救世軍ブース記念病院

O-108 顎関節前方脱臼に伴う嚥下困難と構音異常の症例

藤井 雄一 JCHO 福岡ゆたか中央病院 リハビリテーション科

第21群 発話障害1

14:20～15:10

座長：酒井 奈緒美 国立障害者リハビリテーションセンター研究所 感覚機能系障害研究部

塩見 将志 川崎医療福祉大学リハビリテーション学部 言語聴覚療法学科

O-109 吃音とクラタリング（早口言語症）における臨床的特徴の相違

富里 周太 慶應義塾大学 医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科学教室

O-110 吃音のある児童とクラタリングのある児童の発話非流暢性：予備的検討

飯村 大智 筑波大学 人間系

- O-111** 吃音検査法に基づく一元化重症度尺度作成に向けた予備的調査：幼児・学童を含めた分析
酒井 奈緒美 国立障害者リハビリテーションセンター
- O-112** 吃音話者がもつネガティブバイアスと内受容感覚の関係の探索的研究
豊村 暁 群馬大学 大学院 保健学研究科
- O-113** 吃音話者の瞑想中の神経ネットワークと心理機能の関係
藤井 哲之進 小樽医科大学 グローカル戦略推進センター

第22群 発話障害2

15:10 ~ 16:00

座長：菊池 良和 九州大学医学研究院 耳鼻咽喉科学
倉智 雅子 国際医療福祉大学 成田保健医療学部言語聴覚学科

- O-114** 発達性吃音者（児）にたいする認知行動療法の試みー吃音に対する自己評価と他者評価の相違とその調整ー
間 三千夫 りんくう総合医療センター 聴覚言語支援センター / 非営利活動法人（NPO）優起の会
- O-115** 非流暢性発話障害（吃音とクラタリング）のfunctional MRI解析
鳥羽 海正 慶應義塾大学 医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科学教室
- O-116** 思春期吃音児の自己肯定感促進要因の検討
谷 哲夫 聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部言語聴覚学科
- O-117** 場面に限局した発声困難感を訴えた一例
大森 啓恵 杏林大学 保健学部 リハビリテーション学科 言語聴覚療法学専攻 / 杏林大学医学部附属病院 リハビリテーション科
- O-118** ダウン症候群に併発する発話非流暢性の実態について
前新 直志 国際医療福祉大学 保健医療学部 言語聴覚学科

第23群 音声障害（良性病変）

16:00 ~ 16:50

座長：楠山 敏行 東京ボイスクリニック
室野 重之 福島県立医科大学 耳鼻咽喉科学講座

- O-119** 薬物療法が無効であった難治性の喉頭肉芽腫に対する音声治療の効果
間藤 翔悟 杏林大学 保健学部 リハビリテーション学科 言語聴覚療法学専攻 / 杏林大学 医学部 耳鼻咽喉科学教室
- O-120** 音声障害を伴った振り子様の喉頭肉芽腫を外来加療した2例
許斐 氏元 声とめまいのクリニック 二子玉川耳鼻咽喉科
- O-121** 音声障害および気道狭窄を来した多発性喉頭肉芽の1例
倉上 和也 山形大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座
- O-122** 声帯貯留嚢胞に対する嚢胞開放術の有用性
山本 陵太 福岡山王病院 音声・嚙下センター
- O-123** 再発性喉頭乳頭腫への術後音声訓練による喉頭横隔膜形成の予防と音声改善の効果
大塚 満美子 東京大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科